

平成 23 年 9 月 21 日
棚倉森林管理署

「競争の導入による公共サービスの改革に関する法律」に基づく「森林環境保全整備事業（保育間伐活用型）」の落札者の決定について

「競争の導入による公共サービスの改革に関する法律」（平成 18 年法律第 51 号）に基づく民間競争入札を行った「森林環境保全整備事業（保育間伐活用型）」については、次のとおり落札者を決定いたしました。

- 1 落札者の名称 奥久慈林業協同組合
- 2 落札金額 124,740,000 円（税込み）
（事業期間 自 平成 23 年 9 月 13 日
至 平成 25 年 12 月 20 日までの 3 か年度）

- 3 落札者の評価値
 - ・基礎点及び加算点の合計 206 点（満点 260 点）
 - ・入札金額（税抜き） 118,800,000 円
 - ・評価値 1.7340

（評価値は、必須項目及び加算項目の得点の合計を入札金額で除した値を 10 の 6 乗倍したもので、小数点 5 桁以下は切り捨て。）

4 落札者決定の経緯及び理由

落札者の決定については、国有林の間伐事業における民間競争入札実施要項に基づき、入札参加者（2 者）から提出された企画提案書について、評価項目に基づき審査を行い、いずれも必須項目の基準を満たしていた。

入札価格については、9 月 13 日に開札した結果、1 者が予定価格の範囲内であったことから、この 1 者について総合評価を行ったところ、上記の者が落札者となった。

5 落札者における事業の実施体制及び実施方法の概要

落札者が行う業務は、事業全体の企画立案及び進行管理等、間伐、路網整備の 3 事業である。本事業の実施に当たっては、現場代理人 1 名、技能者 14 名を配置し、事業地の地形・地質を考慮し、壊れにくく、低コストな路網を整備した上で、高性能林業機械を主体として残存木に損傷を与えないよう、高効率で低コストな間伐を実施する。